

## 徳島県立あすたむらんどにおける官民連携事業化検討に向けた サウンディング型市場調査結果の概要について

本県では、徳島県立あすたむらんど（以下「本件施設」という。）利用者の利便性向上や魅力向上を図ることを目的として、本件施設の将来像や新たな運営体制等について、民間の優れたノウハウと投資の活用も含め、あり方検討を進めています。

この度、民間事業者の皆様への参入意欲を確認し、今後の事業化に向けた事業条件等を検討するため、民間事業者の皆様から、ご意見やご提案をお聞きする「サウンディング型市場調査」を実施しましたので、調査結果の概要を公表します。

### 1. 調査概要

#### (1) 対象施設

徳島県立あすたむらんど

#### (2) 対象者

調査参加申込みがあった法人・団体・グループ

#### (3) 実施方法

対面またはオンライン方式による個別対話

#### (4) 調査スケジュール

実施要領の公表 : 令和7年10月30日(木)

個別対話の実施 : 令和7年12月5日(金)～令和8年1月13日(火)

### 2. 調査結果

#### (1) 参加事業者数

8事業者(グループ含む)

(施設運営・ビルメンテナンス企業、展示制作企業、広告代理店、飲食関連団体 等)

#### (2) 個別対話の結果概要

民間事業者の皆様からの主なご提案・ご意見は、以下のとおりです。

##### 《活用アイデア》

##### 施設のリニューアル・高付加価値化

- ・科学館の刷新(没入型展示やデジタルアート、体験プログラム)
- ・吉野川めぐりの演出強化
- ・夜間利用の推進
- ・企業PRや産業学習の場としての活用

### 新たなアクティビティ・滞在環境の整備

- ・ 宿泊機能や温浴施設
- ・ 若年層も楽しめるアミューズメント機能

### イベント・飲食

- ・ 食のイベントや文化発信イベント
- ・ 音楽フェスやナイトイベント

### サステナブル・教育的な取組

- ・ 環境教育プログラム
- ・ 防災イベントの開催

### 《活用アイデア実現のための課題等》

- ・ 現在は教育施設としての運営中心で収益確保が難しく、コスト構造の見直しが必要
- ・ 「吉野川めぐり」等の維持管理コスト・リスクが高く、内容の変更や撤去が必要
- ・ 出店料収入のみでは、イベント運営の人件費等の経費を確保することが困難
- ・ 駐車場有料化やコンテンツ別料金設定に対する、利用者（県民）の理解醸成

### 《事業期間》

- ・ 指定管理なら通常期間で可。PFI 手法等であれば 15～20 年を希望
- ・ 民間投資の回収および人材育成の観点から、15 年～20 年程度の長期が望ましい
- ・ 先の世代を見据えたリニューアル期間として、15 年程度を想定
- ・ 投資回収には長期（20 年）が望ましいが、昨今の物価変動等の状況を踏まえるとまずは 3 年程度であった方が積算しやすい。
- ・ スモールスタート & スケールアップの 5 年計画（指定管理期間としては 10 年程度）

### 《事業手法》

#### PFI・長期包括等の可能性

- ・ 大規模投資や施設整備を伴う場合、設計・施工・運営を一括して担う SPC を組成する PFI 手法（RO 方式等）や長期指定管理が望ましい。
- ・ 来年度の選定では、大規模投資やハード整備を伴うチーム組成が困難
- ・ 来年公募であればスケジュールがタイト。要求水準等の条件がないと参画判断や積算ができない。
- ・ 県の方向性が定まらないと、SPC 組成や提案等の準備に動き出せない。
- ・ PFI 事業（RO 方式等）の導入には、準備期間として確実に 1～2 年が必要
- ・ PFI 事業とする場合、R9 年度開始のスケジュール対応は困難

#### 段階的アプローチの提案等

- ・ まずは短期の指定管理（3～5 年）で基盤整理を行い、その後に長期（20 年程度）の PFI 等へ移行する段階的アプローチが現実的

- ・当初は指定管理者制度。将来的には PFI（RO 方式）やコンセッション方式
- ・指定管理者制度＋一部民間投資（飲食施設整備等）

#### その他

- ・指定管理者制度が最も参入しやすい。DBO 方式も可
- ・指定管理者制度（PFI は検討していない）
- ・指定管理者と連携した共同事業、または JV（共同企業体）への参画
- ・整備と運営の一括発注は、チーム組成の難易度が高く、競争性の低下を懸念
- ・展示リニューアルについては、建築工事と切り離れた「展示単独発注」を強く希望

#### 《行政に対する要望等》

- ・大規模改修やインフラ整備（道路等）は、行政による投資・予算措置が必要
- ・躯体・基本設備・大規模リニューアルの初期投資費用は県負担が必要
- ・大規模な基盤整備や既存施設の改修費は、別途県による負担が必要
- ・現行利用料収入を踏まえた維持管理運営費等の確保
- ・事業開始前に主要設備の健全度調査と必要な更新工事を県において実施してほしい。
- ・改修内容等の情報開示を早めをお願いしたい。
- ・発注段階での業務範囲（設備と展示の区分等）の明確化
- ・物価・人件費高騰を踏まえたスライド条項の適用
- ・入園料・駐車場は「無料」の継続が望ましい（有料化による客数減の懸念）。
- ・交通アクセスの見直し（直通バス等）や、屋外広告物条例の緩和
- ・イベント開催時の電源・給排水設備の使用許可

### 3. 今後の予定

今回のサウンディング調査でいただいたご意見ご提案を踏まえ、あすたむらんの「基本構想」の策定を行うとともに、民間事業者の皆様がより参画しやすい事業条件など、事業化の際に必要なとされる詳細な検討を進めて参ります。